

# 大垣真宗学院創立60周年 記念大会

## 同窓会発足5周年

共催：大垣真宗学院・大垣真宗学院同窓会

とき 2013年6月8日(土)

会場 大垣教区同朋会館講堂

### 記念講演

- ・時間 15時00分～
- ・講師 長谷 正當 師
- ・講題 「大無量寿經の  
根本精神としての弥陀の本願」
- ・聴講費 500円 (どなたも自由に聴講できます)



### 記念祝賀会

- ・時間 17時30分～
- ・会場 ロワジールホテル大垣 (大垣市宮町1-13 TEL 0584-81-0111)
- ・会費 8,000円
- ・記念ライブ ヴォーカルグループ AJI

#### 長谷 正當 師 (はせ しょうとう)

高岡教区 光岸寺住職  
大垣真宗学院1991年卒



1937年 富山県生まれ。  
1965年 京都大学大学院文学研究科宗教学専攻博士課程  
満期退学  
1976年 京都大学文学部助教授  
1988年 「象徴と想像力」で京都大学文学博士  
1989年 教授  
1999年 定年退官、名誉教授、大谷大学教授、客員教授  
2009年 退職

#### 著書紹介

「浄土とは何かー親鸞の思索と土における超越」  
「欲望の哲学ー浄土教世界の思索」(以上法蔵館)



#### 総合司会 鈴木智顕さん

今年3月、大垣真宗学院を卒業  
元AJIのメンバー  
現在は司会者として活躍中



#### ヴォーカルグループ・AJI

橘哲夫、古村義照、柴田智生、渡辺晃一、校庭瑞季からなる5人組ヴォーカルグループ。ゴスペラーズ他多数のアーティストを輩出した早稲田大学アカペラサークル "Street Corner Symphony" にて活動後、2002年6月、エピックレコードよりメジャーデビュー。

# 開催にあたってのあいさつ

## お祝いのことば

宗務総長 里雄 康意



大垣真宗学院

大垣真宗学院創立60周年  
大垣真宗学院同窓会発足5周年記念  
大会が、盛大に開催されますことを心  
からお慶び申し上げます。

大垣真宗学院の開講の願いに、「単に大谷派教師の資格取得にとどまるこ  
となく、真の教師たる信心の行人を生み出す道場となること」とある通り、  
これまでに、約700名の卒業生を世に送り出し、それぞれの現場でご活躍  
されていることは、誠に喜ばしいことであります。

また、その中で志を同じくした学友と更に親交を深め、近況や情報を交換  
する場である大垣真宗学院同窓会の活動は大変素晴らしいものがあります。

ここに改めて、関係各位の熱意とご苦勞に深甚の敬意を表します。

これからも大垣真宗学院の開講の願いを大切にされ、この尊いご縁の場が、  
皆様お一人おひとりの熱意によって、いつまでも存続し、これから入学され  
る未来の大垣真宗学院生へと繋がっていくことを、心より願っております。

最後になりましたが、ますますの大垣真宗学院の発展と大垣真宗学院同窓  
会の充実を切に念じあげ、お祝いのことばといたします。

## 大垣真宗学院長

海老原 章



このたび、大垣真宗  
学院創立60周年 同  
窓会発足5周年記念  
大会を迎えましたこと、  
誠にご同慶にたえませ  
ん。

思い起こせば、14年前に学院幹事として、  
学院事務に携わりましたが、当時は2コース  
制でありました。

その後、時代社会の移り変わりと共に、環  
境の充実を図り現在の3コース制となり、今  
日、全国から55名の学院生が学ばれている  
ことは、地方教化の振興を図ってきた大垣真  
宗学院が、宗門の中で大きな役割を果たして  
いる証左ではないでしょうか。

このたびの創立60周年 同窓会発足5周  
年を一つの節目として、大垣真宗学院 同窓  
会の更なる発展を期待するものであります。

## 大垣真宗学院指導主任

鷹橋 賢由



「大垣真宗学院の同窓会を  
作りたいのです。」と相談を受  
けたとき、正直、「いきなり、  
そんなこと、できるわけな  
いでしょう!」と驚きました。

その後、卒業生つながりで  
できた聞法会を中心に同窓会設立への胎動が始まりま  
した。

学院の名称も時代と共に変遷していることがわかり  
ました。卒業生の名簿の整理がはじまり、その数の多  
さにみんな驚きました。出身地が、北海道から、九州  
までとあまりにも広域であることにも驚きました。

「第1回同窓会総会」が賑やかに開催されてから、  
5年の歳月が過ぎました。3年任期の役員さんは、2  
期目の役員さんに引き継がれ、同窓会は、着実に歩み  
をすすめてきました。

今日までの、歩みを素直に喜び、いつまでも、明日  
に向って、共に聞法する御同行として、呼応し合える  
同窓会を目指したいと思います。

## 学院の歩み



大垣真宗学院

- 1949 (昭和24) 年 大垣大谷高等学院開設 三十数名の受講者でスタート。  
全教区のモデルスクールとして全国にいくつか開設される。  
毎年募集。当初は7月20日過ぎから8月末までの夏期に開講。
- 1951 (昭和26) 年 第1回卒業式を行う。15名の卒業。
- 1969 (昭和44) 年 旧大垣幼稚園園舎に教室を移動
- 1971 (昭和46) 年又は1972 (昭和47) 年  
「大垣大谷高等学院」から「大垣真宗学院」と改称
- 1972 (昭和47) 年 大垣別院 (大垣教化センター) 落慶法要厳修  
大垣別院1階に教室を移動
- 1978 (昭和53) 年 大垣別院仏教公開講座始まる
- 1981 (昭和56) 年 新宗憲制定の宗会において、真宗学院規程が制定され、  
教師無試験検定の学事機関として承認される。
- 1990 (平成2) 年 夏期集中コースと土曜夜間コースの2コース制となる。
- 2004 (平成16) 年 土曜昼間コースを開設。全部で3コース制となる。  
午後2時45分から4時15分まで (現在の時間帯) の  
公開セミナー始まる。一般の方々にも広く呼びかける。
- 2005 (平成17) 年 夏期集中コースを4年制として開設。土曜昼間コース (3年制)、  
土曜夜間コース (3年制) の現在の3コース制となる。
- 2008 (平成20) 年 大垣真宗学院同窓会発足 (8月2日)
- 2010 (平成22) 年 公開セミナーの充実。4名の講師による年30回の開催となる。

## 同窓会会長

高垣 康平

大垣真宗学院同窓会が  
2008年に産声をあげ  
て早いもので今年で5年  
目の年になり、母体であ  
る大垣真宗学院が1951  
年に創立され60年とい  
う歴史が刻まれました。



この節目の年にあたり創立60周年と発足5周  
年の記念大会が開催されますこと誠に慶賀に堪え  
ません。

私は大垣真宗学院を昭和63年に卒業し、在家  
の身で50才を過ぎていました。師に、友に、教  
えに出会い人生の歩む道を教えてもらいました。

今回の得難き機縁のもと、同窓会が今後益々豊  
になり充実することを願ってやみません。

「大垣教務所」の一角をお借りして、「大垣真  
宗学院同窓会ホームページ」を開設することでも  
できました。ぜひご覧ください。

## 卒業生の数 (2013.4.13 現在)

|            |      |
|------------|------|
| 大垣大谷高等学院   | 170人 |
| (旧) 大垣真宗学院 | 91人  |
| 大垣真宗学院     | 439人 |
| 合 計        | 700人 |

## 在院生の数 (2013.5 現在)

3コース総計55人

## 《講述本》



2012年 大垣真宗学院  
真宗本願奉仕団

講師・高史明先生

1冊 500円

## 同窓会 5周年の歩み

### 大垣真宗学院同窓会設立の願い

海北誓子

私は平成19年春、昼間部を卒業しました。卒業式で嬉しいというよりも淋しさの方が強かったです。3年間学んだけれど、これから生き方に悩んだりした時、どこへ問うていけばいいのか、同窓会がないという事を知り、一層驚きました。謝恩会の席で先生方にこの話をもちかけましたが、厄介なことだなおもわれたようでした。

しかし先生方のおはからいで、沢山の役員さんを選出していただき、第一回の総会を盛大に開催していただくことができました。その後も皆様のご尽力により、着々と実を結び、こうして第五回総会を持つに至りました。

とても嬉しいです。有難うございます。

役員として関わり、知らなかったことの多さと、いよいよ、これからの歩みを確かなものにさせていただく使命を感じずにはおれません。

これからもこの学びの場を帰依処として、皆様と手を取りあって、間法の生活を歩んでまいりたい気持ちで一杯です。 合掌

### 「今」の時間をいただいて

窪田和枝

この会の発足に携われた一人として、今回の学院創立60周年・同窓会発足5周年の記念行事に参加できる「今」を、とても嬉しく又、誇りに思う本音の自分が居ます。

何のお手伝いもできませんでしたが、いつの時も、語り合える友がいて、確かめあえる師がいて、通う道のりの四季折々の景色は、もう一度、私を立ちどまらせ 自分と向き合える尊い時間となってくれました。

学院を通しての仲間は、皆、立ちどまる勇気と、自分と向き逢える場をいただいて来たのではないのでしょうか？そんな今の時間を頂ける喜びに、御苦労して下さった先達の方々や、出逢って来れた仲間が、私を支え、背中を押して歩ませて下さっているのを感じます。

これからも、出逢いの場として多くの人達がうみ出されていくことを願い、携われた一人であることへの感謝の言葉とさせていただきます。

感謝

### 同窓会の歩み

#### 「同窓会総会日程」

#### 「特別講義」

- |     |                  |                                 |
|-----|------------------|---------------------------------|
| 第1回 | 2008(平成20)年8月2日  | 発会式                             |
| 第2回 | 2009(平成21)年6月20日 | 講師-鷹橋賢由 先生 講題-建学の精神             |
| 第3回 | 2010(平成22)年6月5日  | 講師-鷹橋賢由 先生 講題-ただこのことひとつ         |
| 第4回 | 2011(平成23)年6月11日 | 講師-飯山 等 先生 講題-「於汝意云何」のよびかけ      |
| 第5回 | 2012(平成24)年6月9日  | 講師-飯山 等 先生 講題-仏、言わく「諦聴諦聴 善思念之」と |

### 上山研修に参加（毎年8月29日～31日）

- |   |             |            |
|---|-------------|------------|
| ① | 2010(平成22)年 | 講師 渡辺晃純 先生 |
| ② | 2011(平成23)年 | 講師 張 偉 先生  |
| ③ | 2012(平成24)年 | 講師 高 史明 先生 |

### 記念大会スタッフ

|       |       |        |       |       |       |       |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 稲葉 厚子 | 稲葉 一成 | 小笠原 まや | 海北 誓子 | 窪田 和枝 | 児玉 俊雄 | 後藤 昭子 |
| 佐藤 義成 | 杉原 光子 | 傍島 仁美  | 高垣 康平 | 林 文照  | 三山 涼子 | 堀 康子  |



大会記念品  
(同窓生手作りストラップ)